

支 払 基 金
令和 3 年 6 月 24 日

コメントマスターの廃止コードの経過措置終了について

令和 2 年 3 月 27 日付け保医発 0327 第 1 号「「診療報酬請求書等の記載要領等について」等の一部改正について」及び令和 2 年 4 月 30 日並びに令和 2 年 8 月 31 日付け事務連絡「令和 2 年度診療報酬改定関連通知の一部訂正について」をもって廃止されたコメントコードについて、廃止時期を延長していたところですが、令和 3 年 9 月 30 日をもって廃止しますのでお知らせします。

- 1 令和 2 年度診療報酬改定によりレセプトへの記録が不要となったコメントコード（別紙 1）
- 2 令和 2 年度診療報酬改定関連通知の一部改正より記載要領別表 I から抹消されたコメントコード（別紙 2）

廃止コメントコード一覧

令和2年度診療報酬改定によりレセプトへの記録が不要となったコメントコード

コメントコード	コメント文
820100006	特定疾患療養管理料算定患者
820100007	小児科療養指導料算定患者
820100008	てんかん指導料算定患者
820100009	難病外来指導管理料算定患者
820100010	糖尿病透析予防指導管理料算定患者
820100011	地域包括診療料算定患者
820100012	認知症地域包括診療料算定患者
820100013	生活習慣病管理料算定患者
820100014	在宅時医学総合管理料算定患者
820100015	精神科在宅患者支援管理料算定患者
820100016	ア 吐血、喀血又は重篤な脱水で全身状態不良の状態
820100017	イ 意識障害又は昏睡
820100018	ウ 呼吸不全又は心不全で重篤な状態
820100019	エ 急性薬物中毒
820100020	オ ショック
820100021	カ 重篤な代謝障害（肝不全、腎不全、重症糖尿病等）
820100022	キ 広範囲熱傷
820100023	ク 外傷、破傷風等で重篤な状態
820100024	ケ 緊急の手術、カテーテル治療等又はt-P A療法を必要とする状態
820100048	(ハ) 気管支喘息等の患者でテオフィリン製剤を投与
820100049	(ニ) 不整脈の患者に対して不整脈用剤を継続的に投与
820100050	(ホ) 統合失調症の患者でハロペリドール製剤等を投与
820100051	(ヘ) 躁うつ病の患者でリチウム製剤を投与
820100052	(ト) 躁うつ病又は躁病の患者でバルプロ酸ナトリウム等を投与
820100053	(チ) 臓器移植術を受けた患者で免疫抑制剤を投与
820100055	(ヌ) 若年性関節リウマチ等の患者でサリチル酸系製剤を継続投与
820100056	(ル) 悪性腫瘍の患者でメトトレキサートを投与
820100057	(ヲ) 留意事項通知に規定する患者でタクロリムス水和物を投与
820100058	(ワ) 留意事項通知に規定する患者でトリアゾール系抗真菌剤を投与
820100059	(カ) 片頭痛の患者でバルプロ酸ナトリウムを投与
820100060	(ヨ) イマチニブを投与
820100061	(タ) 留意事項通知に規定する患者でエベロリムスを投与
820100108	1回目の評価カンファレンス
820100109	2回目の評価カンファレンス
820100118	ア 留意事項通知に規定する1型糖尿病患者（在宅医療）
820100119	イ 留意事項通知に規定する2型糖尿病患者（在宅医療）
820100130	ア 肺癌の治療法選択

コメントコード	コメント文
820100131	イ 膵癌の治療法選択
820100132	ウ 悪性骨軟部組織腫瘍の治療法選択
820100133	エ 消化管間葉系腫瘍の治療法選択
820100134	オ 家族性非ポリポージス大腸癌の治療法選択
820100135	カ 悪性黒色腫の治療法選択
820100136	キ 大腸癌の治療法選択
820100251	ア 一方向から造影して90%以上の狭窄病変
820100252	イ 安定労作性狭心症の原因と考えられる狭窄病変
820100253	ウ 検査を実施し機能的虚血の原因と確認されている狭窄病変
820100301	イ 総義歯を新たに装着した場合又は総義歯を装着している場合
820100302	ロ 局部義歯以外は臼歯部で垂直的咬合関係を有しない場合
820100312	イ(1) 総義歯を新たに装着した場合又は総義歯を装着している場合
820100313	イ(2) 局部義歯以外は臼歯部で垂直的咬合関係を有しない場合
820100338	術後1回目
820100360	ニ その他特別な場合
820100391	オ 留意事項通知に規定する患者で抗生物質等を数日間以上投与

※廃止コメントコードの中には、令和2年3月27日付け保医発0327第1号「診療報酬請求書等の記載要領等について」等の一部改正についての別表Iにおいて、新たにコメントコードが設けられたものもあることから、別表Iをご確認願います。

廃止コメントコード一覧

令和2年度診療報酬改定関連通知の一部改正より記載要領別表 I から抹消されたコメントコード

コメントコード	コメント文
820100102	その他
820100186	1 全身麻酔による手術が行われる予定又は行われたもの
820100187	2 放射線治療又は全身麻酔の手術が行われる予定又は行われたもの
820100188	3 リンパ節郭清を伴う乳房切除術が行われる予定又は行われたもの
820100189	4 骨軟部腫瘍等の患者で手術等が行われる予定又は行われたもの
820100190	5 原発性脳腫瘍等の患者で手術等が行われる予定又は行われたもの
820100191	6 血液腫瘍により化学療法等が行われる予定又は行われたもの
820100192	7 骨髄抑制を来たし得る化学療法が行われる予定又は行われたもの
830100110	在宅療養指導管理料の算定理由；
830100325	算定理由（T-M（セルブロック法））；
830100327	算定理由（免疫染色病理組織標本作製）；
830100356	栄養サポートチーム等連携加算2（在宅患者訪問口腔リハ）医療機関名；
842100070	投薬日数
850100115	訪問看護の実施年月日（長時間訪問看護・指導加算）
850100116	訪問看護の実施年月日（複数名訪問看護・指導加算）
850100269	初回加算算定年月日（局所陰圧閉鎖処置（入院））
850100271	初回加算を算定した年月日（局所陰圧閉鎖処置（入院））
850100276	初回実施年月日（持続緩徐式血液濾過）
850100278	初回実施年月日（血球成分除去療法）
850100280	開始年月日（一酸化窒素吸入療法）
850100292	前回算定年月日（経皮的シャント拡張術・血栓除去術）
850100297	周管1（手術前）手術等実施年月日
850100299	周管2（手術前）手術等実施年月日
850100301	周管3手術等実施年月日
850100303	周管1（手術後）手術等予定年月日
850100305	周管2（手術後）手術等予定年月日
850100352	有床義歯装着年月日
850100377	情報提供又は訪問の対象となる調剤年月日
852100001	診療時間（患家診療時間加算）